# 心豊かに学び、地域文化を育む まちづくり

地域の誇りと力を高める市民文化の創造を図るため、地域の未来を担う人材を育成するとともに、市民文化やスポーツの振興に取り組んでまいります。 【予算額】16億1,170万4千円

### 国民文化祭開催事業 2,612万5千円



●国民文化祭は平成27年10月31日(土)から 11月15日(日)の16日間で開催されます。 期間中は9つのイベント事業を実施します。

【所管:生涯学習課】



### かのやICT教育推進事業 424万3千円

- ■ICT教育の推進を図るため、鶴峰小学校をモデル校として位置付けて、タブレット端末を活用した実証授業を行います。
- ●モデル校の事業成果について研修会等を開催 し、市内小中学校のICT活用指導力の向上を 図ります。

【所管:学校教育課】



#### ●主な事業

- ●国体に向けた競技力向上対策 事業 =786万4千円
- 小学校•中学校施設耐震化促
- 進事業 =8億8,310万5千円
- ●小学校・中学校施設整備事業
- ●「心の架け橋プロジェクト」事業

= 2億3,100万円

- ●「心の架け橋フロンェクト」事業 =803万3千円
- 競技スポーツ推進事業
  - =2,313万3千円
- ●生涯スポーツ推進事業
  - =1,723万5千円
- ●鹿屋市スポーツ施設再配置事業

=2,223万3千円

# 安全で快適に暮らせる まちづくり

安心・安全な暮らしの確保や、地域社会活動の推進による「市民が主役」のまちづくりを進めてまいります。 【予算額】39億9,770万5千円

### 排水路整備事業 1億9,247万5千円

- ●総合雨水排水対策事業計画に基づき、集中豪雨等による冠水地区の排水路新設又は改築を行います。
  - · 西原今坂線 · 元焼却場西側排水路外
  - 野里地区・下方限共心線
  - ·川東新線 ·田崎南線 【所管:道路建設課】

### 神野のヒト・モノ・自然を生かした 交流拠点整備事業 832万9千円



- ●中岳、4つの滝(杖立・一本松・特攻・おしどり)のトレッキングコースを整備します。
- ●トレッキングコースや自然公園など神野地区の 名所を案内する看板を整備します。
- ●旧神野小学校跡地は、地域住民と利活用を検討します。

【所管:吾平総合支所地域政策課】



#### ●主な事業

- ●橋梁補修事業
  - =1億1,171万8千円
- ●災害につよいまちづくり事業
  - =622万2千円
- ●地域コミュニティモデル推進
- 事業 = 2,441万6千円
- ●都市計画決定業務
  - =1,659万1千円
- ●交通安全施設整備事業
  - =3,740万円
- ●道路維持修繕事業
  - =1億7,818万5千円
- ●都市公園等施設管理事業
  - =5,716万6千円
- ●住宅改善事業

=2億778万6千円

# 広域連携を積極的に推進する まちづくり

地域の課題に対し的確な対応が求められることから、近隣の市町と連携・協力して、より効率的で効果的な取組を展開するため、大隅地域の中心市として、地域全体の発展を牽引し、地域に共通する課題の解決に取り組んでまいります。 【予算額】2億1,676万1千円

# スポーツ合宿の地域づくりチャレンジ事業 442万円



- ●大隅広域観光開発推進会議において、スポーツコミッションの設立に向けた取り組みを行います。
- ・アスリート向け料理レシピ集の作成
- ・着地型スポーツ合宿の企画や宿泊受入
- ・課題解決のための研修会開催 など 【所管:市民スポーツ課】

### **戦後70年記念事業** 4,696万1千円 **第**



- ●平和学習ガイド (語り部) を養成します。
- 戦跡マップの作成とツアーを実施します。
- ●基地史料館と連携した企画展を実施します。
- ●南九州市・南さつま市と連携し、戦後 70 年記 念事業を実施します。
- 地下壕司令室及び掩体壕近辺の駐車場を整備して、集客力の強化を図ります。【所管:商工観光課】



#### ●主な事業

●大隅広域図書館 ネットワーク運営事業

=632万6千円

- ●大隅総合開発期成会広域事業
  - =197万4千円
- ●観光物産普及宣伝事業
  - =771万8千円
- ●観光振興イベント事業
  - =1,002万7千円
- ●鹿屋アスリート食堂連携事業
  - =470万6千円
- ●かのやブランド推進事業
  - =183万8千円
- ●総合交通対策事業

=9,104万3千円

# 笑顔あふれる安心・安全な まちづくり

安心して子どもを産み育てやすい環境をつくるとともに、すべての市民が健やかに生活できる「人にやさしい社会」の実現を目指してまいります。 【予算額】58億8,983万9千円

### 配偶者暴力相談支援センター事業 581万2千円



- 専門相談員等3名を配置して、各種相談業務を行います。(DV専門相談員1名、婦人相談員1名、相談員1名)
- D V 被害者が各種支援制度を利用するための証明書発行を行います。

#### 地域こども・子育て支援事業 3億5,637万9千円



- ●乳幼児及びその家族が交流を行う場を6か所開設し、相談や情報提供等の支援を行い、子育で不安緩和や子どもの健やかな育成を促進します。
- ●保護者が疾病、出産、冠婚葬祭等で一時 的に家庭での保育が困難になったときの、 一時的な預かりや必要な保護を行います。
- ●保護者が仕事等により昼間家庭にいない 小学校の児童を対象に、遊びや生活の場 を提供します。【所管:子育て支援課】



### ●主な事業

- ●生活困窮者自立支援事業
  - =661万3千円
- ●高齢者元気度アップ地域包括 ケア推進事業 =783万円
- ●幼稚園・保育所給付費
  - =40億9,645万8千円
- ●子ども医療費助成事業
  - =3億4,504万6千円
- ●子育て世帯臨時特例給付金
- 支給事業 =5,830万7千円
- ●健康診査・がん検診事業
  - =1億3,453万3千円
- ●障害児保育事業
  - =2,313万2千円
- ●地域生活支援事業
  - =1億118万4千円

7 Kanoya City Public Relations 6